



SNS社会に不可欠な情報モラルとは

11月1日(金)に親子で学ぶ規範意識学習の一環として、講師に久留米少年サポートセンターの大石誠一郎様をお招きし「情報モラル教室」を開催しました。

少年サポートセンターでは、①子どもたちの相談を聞くこと、②子どもたちの立ち直りを手助けすることなどの活動を行っています。講話では、子ども自身が心と体のSOSに気づき、相談する力を身につけてほしいと話されました。

また、「SNS社会に不可欠な情報モラル」として、①安易に画像をアップすると、「名誉棄損罪」になりうることもあり、書き込み自体が犯罪になる可能性があること。②自画撮り被害が増えていること。一度流出した画像は完全に削除できないことなど、実際に起こった事例をもとに説明していただきました。

学校でも、学習以外ではタブレットでの写真撮影等を禁止しています。また、無断で学校の様子などSNS等でアップしてはいけません。



【情報モラル教室の様子】

薬物乱用による心身への影響

11月8日(金)に健康教育の一環として、講師に荒尾有働病院の薬剤師である井上典子様をお招きし、「薬物乱用防止教室」を開催しました。

薬物に関する正しい知識や薬物乱用による心身への影響及び社会への影響などについて学び、適切な行動選択と意思決定ができたことを身につけることの大切さを話されました。

大麻についての危険性やオーバードーズ、違法でない薬でも飲み方や飲む量を間違えると心身に悪影響を及ぼすことについても、話していただき、生徒にとって貴重な学びの時間になりました。



【薬物乱用防止学習の様子】

繋がりを育まれるいのち「いのちの講話」

11月5日(火)に、講師に「助産院momoのいえ」の助産師、山下百子様をお招きして、「繋がりを育まれるいのち～自分と隣の人を守るために大切なこと～」と題して3年生を対象に「いのちの講話」を開催しました。

助産師として立ち会ってきた生命の誕生にふれながら、中学生として生きる今、お母さん、お父さんに限らず沢山の人が愛し、育ててくれた事実があること。命が宿り、出産し、育てるということは、当たり前のようにそうではないことなど話していただき、生徒一人ひとりが命について考える時間になりました。



【いのちの講話の様子】

11月の主な行事

- 13日(水) 期末考査(英・社・美)
- 14日(木) 期末考査(理・音・数)
- 15日(金) 期末考査(体・技家・国)・食育教育
- 22日(金) 性の健康と権利に関する教育
- 25日(月) 甘木中道徳の日
- 29日(金) 生徒会立会演説会

12月の主な行事

- 2日(月)～6日(金) 三者面談
- 8日(日) 西日本駅伝大会
- 11日(水) 校内マラソン大会
- 12日(木) 修学旅行説明会(2年)
- 23日(月) 愛校作業
- 24日(火) 終業式